

『平成26年度活動報告』

1

(一社) 鳥取県LPGガス協会

消費者との接点・サービス強化による信頼向上

● 高齢者世帯の設備点検

昭和56年度から毎年高齢者世帯の消費設備点検事業を実施している。

高齢者向けのパンフレットを作成し、声かけ運動も兼ねて事業を進めている。

平成26年度は149会員中104会員が取組2,549戸の高齢者宅を訪問点検した。

● LPガスの透明化にむけて

業界の指針である「LPガス販売指針」に基づきLPガスの料金透明化に向けた講習会の実施。



S i センサーコンロ等の利用拡大

● 需要開発（エコフェスタ）を鳥取県下3会場において開催

S i センサーコンロの温度調整機能を利用しクレープ生地を焼き好みのトッピングで美味しいクレープ作り、ビルトインコンロでどら焼き等を調理し試食していただいた。動員数は、5, 667組の実績。

3



● 料理教室・S i センサーコンロの活用術

- ・ 女性社員を対象にイベント等色々な場面でS i センサーコンロの良さをお客様へ提案出来るよう最新のコンロと機能を利用して活用術研修会を実施した。
- ・ LPガスの日にS i センサーコンロを贈呈した公民館で機能を活用した『男性を対象とした料理教室』を開催した。



●火育・食育教室

- ・子供を対象とした火越し体験、その後は親子でコンロを使ってクレープを作り試食。
- ・LPガス協会青年部と保護者による火育、食育の紙芝居を行った。
- ・親子と一緒に、ちらしずし、ハマグリと野菜の吸い物、柚子もちを作り試食。



地域防災協定

- 鳥取県下全市町村と災害協定締結（平成26年度）

さらに災害時の詳細を、「覚書」として締結

災害対応型LPガスバルク供給設備の導入促進

- 災害発生時にスムーズな対応を実施するため行政との意見交換会
- 各自治体へ災害対応型LPガスバルクの設置を依頼（1市4町）
- 災害時避難所となる公民館へS iコンロを寄贈 県下で31台

